

京都市障害者福祉システム標準化に向けてのBPR支援業務委託に関する  
公募型プロポーザルの実施に関する質問及び回答について

No	質問	回答
1	各提案項目についての評価の観点等記載された評価表をご提示頂けないでしょうか。	別添のとおりです。
2	契約締結後に下記資料を提供いただけるものと想定しております。 ①業務一覧、②業務フロー、③機能要件、④帳票要件 その他、ご提供頂ける資料名をお教えてください。	現在の障害者福祉システムのうち、NECのACOSシステム部分については、仕様書第1.0版をベースに実施したFit&Gapにおける調査結果を提供する予定です。
3	前問で回答いただいた資料の整合（信頼度）レベル感をお教えてください。	概ね7～8割程度であると考えています。
4	業務委託仕様書P.2の作業スケジュールについて、 ①標準仕様書提示について、基本作業開始時点（契約時）の最新標準仕様（第2.0版）との比較を想定しており、作業期間途中に改版された標準仕様書との比較は別スケジュールで調整できるものとの認識でよろしいでしょうか。  ②委託業務想定スケジュールに記載されております11月「標準システム開発ベンダへの情報提供依頼書（RFI）」は、現行業務分析、Fit&Gap、業務見直しの結果をもって作成支援するのではなく、標準仕様を基にRFIを実施するご認識でしょうか。  ③今回5ヵ月と短期間であり、想定されている支援作業が完了しないことが考えられます。作業スケジュールの延伸または、作業削減等調整は可能でしょうか。	①基本的にはご認識のとおりですが、可能な範囲でご対応いただきたいと考えています。  ②お見込みのとおりです。  ③原則、延伸は不可ですが、作業量や内容の調整は随時行っていく予定です。
5	業務委託仕様書P.3の体制について、自治体のBPRに関する業務経験がプロジェクトリーダーでなく、メンバーとして参加することでもよろしいでしょうか。	問題ありません。

6	<p>業務委託仕様書P. 4の作業場所について、「作業実施を許可した場所にて実施すること」と記載されてますが、機密事項に関するデータが含まれる資料参照時に京都市分庁舎での作業場所の提供は可能でしょうか。</p>	<p>可能です。</p>
7	<p>今回の標準化にあたり、仕様の調整を区（出先）と行う予定はございますでしょうか。実施する場合、実施方法（想定）をお教えてください。</p> <p>例）区へ標準仕様の説明を行い、意見を収集する。アンケートで必要機能の収集を行う</p>	<p>区・支所の代表者を含めた会議を月1回程度行います。主として、現在の業務フローから標準仕様に基づいたシステムとなった時に、業務がどう変わるか、それに対しどう対応していくかを現状分かっている範囲で検討することを想定しています。</p>